



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社
 コード番号 9790 URL <http://www.fukuicompu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 治克
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 橋本 彰 TEL 0776-53-9200
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,062	11.8	1,069	9.8	1,081	9.8	750	△5.5
2019年3月期第1四半期	2,739	3.2	974	15.4	984	15.0	794	44.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 720百万円 (13.2%) 2019年3月期第1四半期 636百万円 (△3.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	36.31	—
2019年3月期第1四半期	38.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	15,231	10,507	69.0
2019年3月期	15,671	10,613	67.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 10,507百万円 2019年3月期 10,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2020年3月期	—				
2020年3月期（予想）		0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,790	6.6	2,006	4.2	2,021	3.7	1,330	△6.1	64.33
通期	11,700	2.5	4,120	0.6	4,150	0.0	2,730	△5.3	132.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	20,700,000株	2019年3月期	20,700,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	24,526株	2019年3月期	24,437株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	20,675,506株	2019年3月期1Q	20,675,667株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高3,062百万円（前年同期比11.8%増）、営業利益1,069百万円（前年同期比9.8%増）、経常利益1,081百万円（前年同期比9.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益750百万円（前年同期比5.5%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①建築CAD事業

建築CAD事業の売上高は1,256百万円（前年同期比6.5%減）、営業利益は346百万円（前年同期比16.4%減）と減収減益となりました。

木造住宅関連の設計CADを主な製品とし、同セグメントで相応の売上シェアを占める住宅事業部においては、当第1四半期連結会計期間における製品販売が前年同期比で伸び悩み減収となりました。一方で、3Dカタログサイトを主な製品とする建材事業部、また、木造住宅以外の建築設計CADを主な製品とするBIM事業部においては、継続取引社数増加や営業体制変更が奏功したことにより前年同期比増収となっております。

②測量土木CAD事業

測量土木CAD事業の売上高は1,522百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益は635百万円（前年同期比14.3%増）となりました。建設現場の生産性向上を図るi-Constructionの普及が引続き売上の後押しとなり、同セグメント内の全事業部において業績は堅調に推移しました。

測量事業部においては、i-Constructionの普及に伴う市場のニーズに加え、主要製品である測量CADソフトのシステムチェンジの需要が堅調となり前年同期比増収となりました。

土木事業部においてはCIM関連商品である3次元施工管理システムの導入が拡大し、また建設インフラ事業部においては主要製品である点群処理システムの導入が拡大したことで、両事業部も前年同期比増収となっております。

③ITソリューション事業

ITソリューション事業の売上高は283百万円（前年同四半期は9百万円）、営業利益は95百万円（前年同四半期は営業損失22百万円）となりました。

主に、2019年4月に行われた統一地方選の出口調査システムにかかわる売上を計上したことにより、前年同期比で大幅な増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は15,231百万円となり、前連結会計年度末より440百万円減少しました。主な要因は、現金及び預金の減少、原材料及び貯蔵品の増加によるものであります。

負債合計は4,724百万円となり、前連結会計年度末より333百万円減少しました。主な要因は、未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は10,507百万円となり、前連結会計年度末より106百万円減少しました。これに伴い、自己資本比率は69.0%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,643	7,832
受取手形及び売掛金	1,802	1,582
商品及び製品	11	19
仕掛品	6	48
原材料及び貯蔵品	5	215
その他	454	1,064
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	10,919	10,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,280	1,270
土地	1,085	1,085
その他（純額）	87	101
有形固定資産合計	2,453	2,457
無形固定資産	102	135
投資その他の資産		
投資有価証券	1,369	1,325
繰延税金資産	495	220
その他	338	339
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,197	1,878
固定資産合計	4,752	4,472
資産合計	15,671	15,231

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28	29
未払法人税等	701	56
前受金	2,261	2,382
賞与引当金	457	293
役員賞与引当金	55	13
その他	1,429	1,809
流動負債合計	4,933	4,583
固定負債		
繰延税金負債	124	140
固定負債合計	124	140
負債合計	5,057	4,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	7,060	6,984
自己株式	△58	△58
株主資本合計	10,134	10,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	479	449
その他の包括利益累計額合計	479	449
純資産合計	10,613	10,507
負債純資産合計	15,671	15,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,739	3,062
売上原価	577	770
売上総利益	2,161	2,291
販売費及び一般管理費	1,187	1,221
営業利益	974	1,069
営業外収益		
受取配当金	6	9
受取保険金	1	0
受取手数料	2	2
その他	0	0
営業外収益合計	10	11
経常利益	984	1,081
税金等調整前四半期純利益	984	1,081
法人税、住民税及び事業税	79	25
法人税等調整額	110	305
法人税等合計	190	330
四半期純利益	794	750
親会社株主に帰属する四半期純利益	794	750

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	794	750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△158	△30
その他の包括利益合計	△158	△30
四半期包括利益	636	720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	636	720
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,343	1,386	9	2,739	—	2,739
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,343	1,386	9	2,739	—	2,739
セグメント利益	414	555	△22	947	27	974

(注) 1. セグメント利益の調整額27百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュー ション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,256	1,522	283	3,062	—	3,062
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,256	1,522	283	3,062	—	3,062
セグメント利益	346	635	95	1,076	△7	1,069

(注) 1. セグメント利益の調整額△7百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「建築CAD事業」を営む当社子会社の事業でありました「ITソリューション事業」の各事業を、2019年4月1日付けで当社が事業譲受したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「建築CAD事業」及び「測量土木CAD事業」の2区分から、「建築CAD事業」、「測量土木CAD事業」及び「ITソリューション事業」の3区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。